

令和7年度 学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

- (1) 東京都立荒川工科学校 学校運営連絡協議会(全日制課程)
- (2) 事務局の構成 教務主任＝事務局長、教務部員1名 計2名
- (3) 内部委員の構成
校長、副校長、経営企画室長、教務主任、生活指導主任、保健主任、進路指導主任 計7名
- (4) 協議委員の構成
荒川区経済部長、日本電子専門学校 校長、日本工学院専門学校 広報部課長、警視庁南千住警察署
生活安全課長、荒川区立南千住第二中学校長、東京消防庁荒川消防署南千住出張所長
荒川区社会福祉協議会 荒川ボランティアセンター長、同窓会長、PTA役員 計9名

2 令和7年度学校運営連絡協議会の概要

第1回 令和7年6月20日(金) 内部委員7名、協議委員5名

協議委員委嘱、委員紹介

昨年度の学校経営の課題と今年度の計画について

各分掌から昨年度の課題と今年度の目標について説明

学校改善に向けた取組についての意見交換

第2回 令和7年11月6日(木) 内部委員7名、協議委員7名

各分掌の現状と課題について説明

学校評価アンケートの質問内容の検討

学校改善に向けた取組についての意見交換

第3回 令和8年2月6日(金) 内部委員5名、協議委員4名

各分掌の今年度の取組と成果について説明

学校評価アンケート結果とその分析について

学校改善に向けた取組についての意見交換

3 学校運営連絡協議会による学校評価

(1) 学校評価の観点

昨年度との比較することによる学校評価の変化を知る。

(2) アンケート調査の実施時期・対象・規模

- | | | | |
|------------|---------|---------|----------|
| ・12月 全校生徒 | 対象：242人 | 回収：123人 | 回収率：50% |
| ・12月 保護者全員 | 対象：242人 | 回収：93人 | 回収率：38% |
| ・12月 地域・住民 | 対象：9人 | 回収：6人 | 回収率：66% |
| ・12月 教職員 | 対象：47人 | 回収：47人 | 回収率：100% |

(3) 主な評価項目

あいさつ指導、分かりやすく充実した授業、ものづくりの生徒の興味・関心、資格取得指導、進路指導、生徒相談、生活指導、部活動、学校の施設、体育祭、文化祭、校内美化、いじめ対策、Tokyo P-TECH、働き方改革、学校満足度

(4) 評価結果の分析・考察

教職員：・肯定的な回答が、文化祭の項目について顕著に増加している。進路重点主義と学校の施設の2項目では大幅に減少している。

・それ以外は過去3年間では大きな変化はない。

生徒：・回収率が大きく減少した。Formsでの実施に一定のハードルがあるものと思われる。

・全体的に肯定的な回答が多いが、悩みと学校の施設については、否定的な意見が多目である。

・過去3年間大きな変化はない。

保護者：・全体的に肯定的な回答が多い。

・過去3年間大きな変化はない。

地域：・回答数が多くないため、割合で評価することが難しい。

・昨年度と大きな変化はなかった。

4 学校運営連絡協議会の成果と課題

(1) 学校運営連絡協議会を実施して得られた成果

・制服のポロシャツ導入には肯定的な評価を得られた。

・学校PRには中学生がよく見るInstagramを提案され、硬式野球部で開始した。

(2) 学校運営連絡協議会を実施して明らかとなった課題

- ・子供が少ない、新入生が減少していることは、教育全体の問題である。
- ・学校全体の公式 Instagram を導入し、学習面や学校生活の可視化を行う。

5 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項

(1) 教務部

- ・生徒の在籍について、今年度は転入が1名あった。
- ・校内での広報活動は全部で7回行い、参加者は200名弱だった。
- ・資格取得に工業科で取り組み、昨年度より多くの合格者を出した。

(2) 生活指導部

- ・体育祭について、定員割れで、各クラスの人数がバラバラで調整が大変であった。クラス合同でのチーム編成を行った。
- ・特別指導は少なかった。いじめ案件が複数あり、対応が長引いている。
- ・生徒も多様化しているので、日本語指導など個別で指導して対応をしている。

(3) 保健部

- ・健康診断受診率は98%で、長期欠席者の検診機会を作ることが課題である。
- ・感染症での学級閉鎖はなかった。
- ・スクールカウンセラーが2名体制となり、相談の機会が増加した。特別指導の生徒には必ず面談を行った。

(4) 進路指導部

- ・就職希望者は、ほぼ内定をいただいている。
- ・進路行事については、Tokyo P-TECH 事業を活用して、企業と連携したガイダンスの実施。
- ・社会に求められる力を付けて卒業してもらうように指導している。

(4)

6 「学校の雰囲気が良い」と考える協議委員の割合

(1) 協議委員人数 9人

(2) 学校が良くなったと答えた協議委員の人数

よく当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	まったく当てはまらない	分からない	無回答
0	4	0	0	0	5

7 職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績

【実績】 無し（職員会議 0回、企画調整会議の参加 0回）

8 その他

- ・地域のアンケート回答数が少ないので、今後、近隣の方々にもご協力いただくよう検討する。